

アシクロビルの添付文書

使用前にこの説明書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう保管してください。

口唇ヘルペスの再発治療薬

ヘルペシア軟膏

第1類医薬品

〈外皮用薬〉

- ◆ヘルペシア軟膏は、抗ウイルス薬として使用されているアシクロビルを主成分とした口唇ヘルペスの再発治療薬です。
- ◆アシクロビルは、口唇ヘルペスの原因であるウイルスの増殖を抑え、口唇ヘルペスの再発を治療します。
- ◆ピリピリ・チクチクなどの再発のきざしがあらわれたら、早めに治療を開始すると効果的です。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

① 次の人は使用しないでください

- (1) 初めて発症したと思われる人、患部が広範囲の人。(初めて発症した場合は症状がひどくなる可能性があり、患部が広範囲に及ぶ場合は重症ですので、医師の治療を受けてください)
- (2) 本剤又は塩酸バラシクロビル製剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。(本剤の使用により再びアレルギー症状を起こす可能性があります)
- (3) 6才未満の乳幼児。(乳幼児の場合、初めて感染した可能性が高いと考えられます)

② 次の部位には使用しないでください

- (1) 目や目の周囲。(目に入って刺激を起こす可能性があります)
- (2) 唇とそのまわりをのぞく部位。(口唇ヘルペスは唇及びその周囲にできるものです)



相談すること

① 次の人は使用前に医師又は薬剤師に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。(医師から処方されている薬に影響したり、本剤と同じ薬を使用している可能性もあります)
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。(薬の使用には慎重を期し、専門医に相談して指示を受ける必要があります)
- (3) 授乳中の人。(同じ成分の医療用の内服薬で、乳汁への移行が確認されています)
- (4) 本人又は家族がアレルギー体質の人。(アレルギー体質の人は本剤の使用により、アレルギー症状を起こす可能性があります)
- (5) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。(何らかの薬でアレルギーを起こした人は、本剤でも起こる可能性があります)
- (6) 湿潤やただれがひどい人。(症状がひどい場合は専門医に相談して指示を受ける必要があります)
- (7) アトピー性皮膚炎の人。(重症化する可能性がありますので専門医に相談して指示を受ける必要があります)

② 次の場合は、直ちに使用を中止し、この説明書を持って医師又は薬剤師に相談してください

- (1) 使用後、次の症状があらわれた場合。

関係部位	症状
皮 膚	発疹・発赤、はれ、かゆみ、かぶれ、刺激感、疼痛、乾燥、灼熱感、落屑(フケ、アカのような皮ふのはがれ)、じんましん

- (2) 5日間位使用しても症状がよくなる場合、又はひどくなる場合。
(5日間位使用しても症状の改善が見られない時は、症状が重いか他の疾病によるものと考えべきで、なるべくはやく医師又は薬剤師に相談してください)



効 能

口唇ヘルペスの再発 (過去に医師の診断・治療を受けた方に限る)

[解説]

口唇ヘルペスはヘルペスウイルスの感染によって起こる疾患です。一度感染したら、ヘルペスの症状がおさまってもウイルスはいなくなったわけではなく、神経細胞にじっと潜んでいます。風邪をひいたり、ストレス、疲労などにより体調が悪くなった時に再び、ピリピリ、チクチクといった前駆症状(再発のきざし)に引き続き、赤くはれ、水疱ができてきます。このように、潜伏したウイルス等が何かのきっかけで暴れ出すことを再発と言います。

用法・用量

1日3～5回、適量を患部に塗布してください。
(唇やそのまわりにピリピリ、チクチクなどの違和感をおぼえたら、すぐに塗布してください)

[解説]

- ピリピリ、チクチクといった感覚は、口唇ヘルペスの再発のきざしです。このような再発の初期から使用してください。
- 使用時期は、毎食後、就寝前などの使用が目安です。
- 家族で初めて発症したと思われる人が誤って使用しないよう、十分注意してください。

[注意]

- (1)定められた用法・用量を厳守してください。
- (2)小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (3)目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けてください。
- (4)外用にのみ使用してください。
- (5)口に入っても害はありませんが、なるべく口に入れたり、なめたりしないでください。

成 分

1g中

成 分	分量	はたらき
アシクロビル	50mg	ヘルペスウイルスの増殖をおさえます。

添加物：マクロゴール

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない30℃以下の涼しい所に密栓して保管してください。
- (2)小児の手のとどかない所に保管してください。
- (3)使用前によく手を洗ってください。
- (4)他の容器に入れかえないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)
- (5)使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。なお、使用期限内であっても、開封後は6ヵ月以内に使用してください。(品質保持のため)



この製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

連絡先	大正製薬株式会社 お客様119番室
電話	03-3985-1800
受付時間	8:30~21:00(土、日、祝日を除く)

製造販売元



大正製薬株式会社

東京都豊島区高田3丁目24番1号
<http://www.taisho.co.jp>

提携 グラクソ・スミスクライン社

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構 <http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
電話：0120-149-931(フリーダイヤル)

この説明文書は、お薬とともに保管し、ご使用の際には、よくお読みください。

ACTIVIR[®]

アクチビア[®]軟膏

口唇ヘルペスの再発治療薬

アクチビア[®]軟膏は、抗ウイルス成分アシクロビルを含有する口唇ヘルペスの再発治療薬です。アシクロビルは口唇ヘルペスを起こすウイルスに直接作用し、症状を改善します。口唇ヘルペスは、ヘルペスウイルスの感染が原因で発症します。このウイルスは、一度感染すると症状がおさまっても体内に潜みつづけ、かぜ、発熱、ストレス、疲労、紫外線などがきっかけで再発します。

ピリピリ、チクチクなどの違和感をおぼえたらすぐに塗布することをおすすめします。

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は使用しないでください

- (1) 初めて発症したと思われる人、患部が広範囲の人。(初めて発症した場合は症状がひどくなる可能性があり、患部が広範囲に及ぶ場合は重症ですので、医師の治療を受けてください)
- (2) 本剤又は塩酸バラシクロビル製剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。(本剤の使用により再びアレルギー症状を起こす可能性があります)
- (3) 6歳未満の乳幼児。(乳幼児の場合、初めて感染した可能性が高いと考えられます)

2. 次の部位には使用しないでください

- (1) 目や目の周囲。(目に入って刺激を起こす可能性があります)
- (2) 唇とそのまわりをのぞく部位。(口唇ヘルペスは唇及びその周囲にできるものです)



相談すること

1. 次の人は使用前に医師又は薬剤師に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。(医師から処方されている薬に影響したり、本剤と同じ薬を使用している可能性もあります)
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。(薬の使用には慎重を期し、専門医に相談して指示を受ける必要があります)
- (3) 授乳中の人。(同じ成分の医療用の内服薬で、乳汁への移行が確認されています)
- (4) 本人又は家族がアレルギー体質の人。(アレルギー体質の人は本剤の使用により、アレルギー症状を起こす可能性があります)
- (5) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。(何らかの薬でアレルギーを起こした人は、本剤でも起こる可能性があります)
- (6) 湿潤やただれがひどい人。(症状がひどい場合は専門医に相談して指示を受ける必要があります)
- (7) アトピー性皮膚炎の人。(重症化する可能性がありますので専門医に相談して指示を受ける必要があります)

2. 次の場合は、直ちに使用を中止し、この説明文書を持って医師又は薬剤師に相談してください

- (1) 使用後、次の症状があらわれた場合。

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、はれ、かゆみ、かぶれ、刺激感、疼痛、乾燥、灼熱感、落屑(フケ、アカのような皮ふのはがれ)、じんましん

(本剤によるアレルギー症状であるか、本剤の薬理作用が強くあらわれたものであると考えられ、このような場合、同じ薬を続けて使用すると症状がさらに悪化するおそれがあります)

- (2) 5日間位使用しても症状がよくなる場合、又はひどくなる場合。(5日間位使用しても症状の改善がみられないときは、症状が重いか他の疾病によるものと考えるべきで、なるべく早く医師又は薬剤師に相談してください)

【効 能】

口唇ヘルペスの再発（過去に医師の診断・治療を受けた方に限る）

【解説】

口唇ヘルペスは、ヘルペスウイルスの感染によって起こる疾患です。一度感染すると、ヘルペスの症状がおさまってもウイルスはいなくなったわけではなく、神経細胞にじっと潜んでいます。かぜ、ストレス、疲労などにより体調が悪くなったような時に再び、ピリピリ、チクチクといった前駆症状（再発のきざし）に引きつづき、赤く腫れ、水ぶくれができてきます。このように、潜んでいたウイルスが何かのきっかけで暴れだすことを再発と言います。

【用法・用量】

1日3～5回、適量を患部に塗布する。（唇やそのまわりにピリピリ、チクチクなどの違和感をおぼえたら、すぐに塗布する）

【解説】

- ・ピリピリ、チクチクといった感覚は、口唇ヘルペスの再発のきざしです。このような再発の初期から使用してください。
- ・使用時期は、毎食後、就寝前などの使用が目安です。
- ・家族で初めて発症したと思われる人が誤って使用しないよう、十分注意してください。

<用法・用量に関連する注意>

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (3) 目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けてください。
- (4) 外用のみに使用してください。
- (5) 口に入っても害はありませんが、なるべく口に入れたり、なめたりしないでください。

【成分と作用】

1g中

成 分	含 量	作 用
アシクロビル	50mg	ヘルペスウイルスの増殖をおさえます。

添加物：マクロゴール

【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない30℃以下の涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 使用前後によく手を洗ってください。
- (4) 他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わることがあります）
- (5) 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。なお、使用期限内であっても、開封後は6ヵ月以内に使用してください。（品質保持のため）

【お問い合わせ先】

- (1) 購入した薬局・薬店
- (2) グラクソ・スミスクライン株式会社
コンシューマーヘルスケア事業本部 お客様相談室
【電 話】03-5786-6315
【受付時間】9:00～17:00（土、日、祝日を除く）
- (3) 上記以外の時間で、誤飲、誤用、過量使用等の緊急のお問い合わせは下記機関もご利用いただけます。
連絡先：（財）日本中毒情報センター 中毒110番
電 話：072-727-2499（24時間、365日対応）

アクチビア®軟膏の製品情報や口唇ヘルペスに関する様々な情報は、PCや携帯電話からactivir.jpへ